

雪の夜

長唄 全詞章

原典に「松風述」とあるのみ

作詞者・作曲者・初演年不詳

原典の題名「ゆきの夜」

降り雪に

〔上〕 積もる思ひの数々を

〔下〕 解けて逢ふ夜の嬉しさは、何から先のひとつ

〔ハル〕 松、待つと告げまい、あの子が名をば松は

憂いものつらい物

〔ハル〕 憂いものまつは松は

憂いものつらいものつらい、勤めも気でくふて、ぬしを力の忘れ草